

第18期（2016年度）事業計画（報告）

災害支援関連では、東日本大震災をはじめ、兵庫県佐用町、兵庫県丹波市、茨城県常総市での活動を継続していきたいと考えている。岩手県野田村については、チーム北リアス（青森県八戸、青森県弘前、など）のネットワーク団体と情報交換しながら、これまでのボランティアバス運行にとらわれず、変化する被災地のニーズに寄り添った形での支援の継続を考えていきたいと思っている。また、福島県郡山市については、引き続きNPO法人ハートネットふくしまの活動を間接的に支援したいと思っている。地元西宮の県外避難者の支援については、KSN（関西学院大学・災害復興制度研究所、西宮市社会福祉協議会、NVNADが主体）主催での交流イベントや学習・遊び支援などを行いたい。ただし、新たに大規模な災害が発生した場合は、活動可能な範囲で対応していきたい。

平常時の活動については、防災まちづくり活動、講座・講演活動、ネットワーク活動に加えて、今期は阪神・淡路大震災から22周年を迎えるので、今後の災害に備えて、地元西宮で防災ふれあいウォークや災害ボランティアのつどい、などの自主イベントを企画し実施したいと考えている。また、認定NPO法人が取得できたので、寄付を集めるためのキャンペーンを実施し、財源の確保を積極的に働きかけ、安定した組織体制、特に活動や会計などを将来担ってもらえる人材の発掘と養成にも取り組んでいきたいと思っている。

I. 災害救援の活動

1. 救援活動

- ・東日本大震災の支援活動

活動内容：①被災地の支援活動（岩手県野田村、福島県郡山市、など）

②西宮市内での避難者支援活動（KSNプロジェクト）

- ・兵庫県佐用町水害の支援活動
- ・兵庫県丹波市土砂災害の支援活動
- ・茨城県常総市水害の支援活動

II. 次の災害に備えるための防災(広報・啓発等)の活動

1. 地域防災活動

- ・子ども防災クラブ
- ・子ども森林体験ツアー など

2. 防災意識高揚のための取り組み

- (1) 災害や防災に関する講座・研修等の受託事業
- (2) 講演等の受託事業

3. ネットワークの拡充

- (1) 全国災害救援ネットワーク（J ネット）総会 9月頃開催予定
- (2) ひょうご市民活動協議会（愛称：ひょうごん）
- (3) 災害救援ボランティア活動支援関係団体連絡会議（兵庫県）
- (4) チャリティカレンダー市

4. 新規事業の企画（案）・・・収益（事業、会費、寄付など）を高めるために

- ・災害ボランティア養成講座（西宮市社会福祉協議会と共同開催）
- ・八百屋プロジェクト（被災地のお米や野菜などを西宮などで販売）
- ・防災イベントの企画・運営（「防災」と「健康」をテーマ）
- ・若手育成プロジェクト（次世代のリーダー育成）
- ・寄付募集キャンペーン（企業へのアプローチ）

など